

## 平成 30 年度 アセンブリⅡ プロジェクト申請書

プロジェクト	スポーツ障害予防のためにできることを考える
主な活動場所	<input checked="" type="checkbox"/> 学内 <input type="checkbox"/> 病院内 <input type="checkbox"/> 学外
担当教員	[所属・氏名] _____ 医療科学部・リハビリテーション学科 松田文浩、土山和大
内 容	[プロジェクトの概要]  各学科で学んだ専門知識を活かして、スポーツ障害を理解し、その予防のためにできることを考える。
	[具体的な活動内容] ・アンケート調査や文献抄読によりスポーツ障害についての理解を深める ・障害予防のために学生の立場からできることを話し合う ・ストレッチングテーピングなどの基礎的な知識，技術を学ぶ ・学内のクラブ活動を対象に，障害予防のためのアドバイスを行う
	[活動に参加することで得られるスキル（社会人基礎力）] ・活動を通して，他学科の学生の知識や考え方を知ることにより，他職種への理解を深められる ・他職種と連携することの大切さを学ぶことができる ・ストレッチング，テーピングなどの基礎的な知識，技術を身につけることができる。
	[受け入れチーム数] ※ 5～8名／1チーム  _____ 1 チーム 【プロジェクト全体で _____ 6 名】
	[活動を予定している時間帯や日付など]  通常活動：月曜 4 限  実技練習：夏季休業中の 1～2 日
	[その他] スポーツやトレーニング経験がなくても問題ありません。